フランス式庭園

校章

農林高校新聞

発行者
山梨県立農林高等学校
甲斐市西八幡４５３３
TEL055-276-2611
FAX055-279-1413

オンリーワン農業高校として、緑豊かな環境で一人ひとりを伸ばす

校長　深澤　眞悟

この冬の寒さは厳しく、一方春の花々は色濃く鮮やかで、美しさも例年以上と思えました。早く初夏の気候となり、植物の成長も進み豊かな農産物の恵みも多くなりました。収穫の喜びを感じるこの頃です。私も、校長として2年目の勤務となり、チーム農林として教職員一丸となって生徒たちの教育に携わっているところです。今年も実りある年として誠心誠意取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、今年創立114周年を迎えた県内でも屈指の伝統校であります。県下唯一の農業単独高校として、5学科を設置しております。その専門領域は広く、産業としては、園芸、林業、農業土木、造園、食品製造となっております。生命や環境、食などの地域資源とアグリサイエンス＝農学系の科学・技術・技能の学びを柱としております。山梨県の自然資源や社会地域資源を持続的に維持していくために必要な教育機関だと考えております。

また、生徒にとって社会で働く上での、健全な勤労観や職業観を育み、一人ひとりのキャリアアップを図る教育を行っております。今年は、各自がスケジュール手帳を持ち自分自身のタイムマネジメントをする取組を始めました。今後の成果が楽しみです。

各学科の専門領域では、実学に基づいた実習・実験を重視し、まさに「なすことによって学ぶ」ことで経験知を高め、知の深化と活用する力を高めていくことが特色となっております。また、教科の基礎基本を補う取り組みやチャレンジテストも行っております。昨年に続き、学ぶ意欲の高い生徒のさらなる向上を目指し、放課後のレベルアップタイムを実施します。内容は進学・就職試験対策、資格取得などの講座で、生徒の自主参加であります。生徒と教職員が学びを介しさらに信頼関係を高めることにもつながるものです。

早めの進路指導にも取り組み、卒業生の就職や進学は確実に保証されています。生徒たちのがんばりや高校生活で身に付けた確かなキャリアとそして企業や進学先で、卒業生の信頼や本校の信頼があるからだと思います。

また、コミュニケーション能力を高める仕組みとしての1年次は学科の枠を外したミックスホームルームを行っております。農業クラブの意見発表会などの機会もあります。課題を探究するプロジェクト研究も、すべての学科で行っております。資格取得を目指す者は多く、自らのキャリア向上にも意欲的です。

この学び舎で時を越えて、多くの生徒や教職員が汗をかき、緑化推進日本一となった本校の伝統は、汗と感動の共有と協働を全校で実践する活動として、白楊祭などの学校行事などでも生きております。

本校にしかできない学びをさらに充実させ、今後も社会に貢献できる人材育成に取り組んでいきたいと考えております。確実なキャリアアップに導く本校の教育に今後ともご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

農林高校に入学して～平成三十年度入学式

平成三十年四月十日、山梨県立農林高等学校入学生百五十名が深澤校長先生より入学を許可されました。近年にない高倍率の入試を突破し、晴れて本校の門をくぐった新入生は、それぞれの決意を胸に、新たなスタートを切り頑張っています。

専門学科の学習に基づき将来に向けて取り組む生徒、部活動に励む生徒、本校ならではの農業クラブ活動にいそしむ生徒と、農林高校で頑張るのだ、目指す自分になりたいという強い思いが日々の前向きで積極的な姿勢から感じられます。特に専門学科の学習は、専門性が高く難しいことも多い中、実験・実習といった実践を通して、学ぶ喜びを体感しています。特に本年度からはスケジュール帳を導入し、大切なことをメモする習慣を身につけること、日々を振り返り、今後の見通しを持った生活するというタイムマネジメント能力の育成にも取り組んでいます。入学して二ヶ月あまりですが、学びを実感し、成長の気づきを得て、さらに意欲を増している一年生の姿に触れるにつけ、大変頼もしく感じています。良き友を得て、お互いの良さを見つけ、磨き合い高め合う高校生活となることを目指し、職員一同取り組んでいます。

（一学年主任　小澤典子）

○1年1組　滝田　凜

「行きたくない」私は入学式前日に言いました。友達作りが少し苦手だったので不安しかありませんでした。

入学式当日、重い足取りで農林高校に向かいました。クラス発表で知っている人はほとんどいなく、とても不安でした。しかしその不安は一変し、楽しいという気持ちになりました。入学し、一ヶ月以上経った高校生活は素敵な友達に囲まれ、充実しています。

○1年2組　望月優羽

私が高校で主に頑張りたいことは、勉強と部活動です。勉強については、将来、食品関係への進学を考えているので、専門の授業で食品のことをしっかり学びたいです。また、英語が苦手なので少しずつ克服していきたいです。部活動は郷土芸能部に入り、大会に向けて日々練習に励んでいます。曲やリズムを覚えるのは大変ですが、楽しいのでこれからも頑張っていきたいです。1年間、クラスの委員長としても頑張ります。

○1年3組　田中　佑奈

入学式当日、私はとても不安でした。友達ができるか、クラスには馴染めるか、色々と考えてしまい、あまり学校に行きたくありませんでした。最初は知らない人ばかりでとても緊張しました。しかし日が経つにつれて、クラスメイトや学科の子と話すようになり毎日が楽しくなりました。これから3年間、周りの人と助け合いながら楽しく思い出に残る高校生活を送っていきたいと思います。

○1年4組　藤本　天馬

農林高校に入学して、一ヶ月が経ちました。新しい友達や先生、慣れない校舎や農業に特化した専門授業。あっという間でしたが、本当に色々詰まった一ヶ月でした。

これから、個性豊かな仲間達と農林高校の伝統を共に学び、先生方の教えや言葉をしっかりと自分の物にして生活していきたいです。

○1年5組　清水貞通

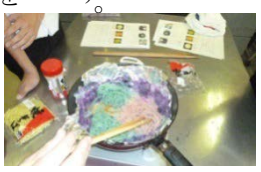
1年5組はとても楽しく明るい雰囲気で男女問わず仲の良いクラスです。また、メリハリのあるクラスでもありやる時はやる、楽しむ時は楽しむしっかりとしたクラスです。私はとても充実した日々を過ごしていると感じます。皆さんもどうですか？農林高校で充実した日々を過ごしてみませんか？農林高校で皆さんの人生の3年間をかけてみませんか？農業高校でしか味わうことのできないものがたくさんあります。ぜひ農林高校に来てください。

○アグリサイエンス講座　開催

昨年度、好評だったアグリサイエンスを今年度も開催します。中学生に本校の学習内容を知ってもらうために前期は6月16日を皮切りに7講座が開催されます。

【日程】

6月16日（土）　10～11時　卵が固まる性質を調べよう（食品）
6月17日（日）　10～11時30分　身近な微生物の観察（食品）
6月23日（土）　10～11時30分　簡単な本棚作り（森林）
6月24日（日）　10～11時30分　トラスの不思議（土木）
7月7日（土）　10～12時30分　「緑の玉づくり」この暑い夏に涼を求めて（造園）
8月25日（土）　10～11時30分　果物の特性・果樹の葉の面積を調べよう（園芸）
9月2日（日）　10～11時　樹木を育ててみよう！人を魅了する「盆栽づくり」（造園）


昨年度の食品科学科の講座
「カメレオン焼きそばを作ろう」

○体験入学・学校説明会

今年度の中学生1日体験入学は、7月16日（月）に本校で実施されます。システム園芸科が「農業高校で農業を学ぼう」、森林科学科が「県産材を使った小物作り　～キーホルダー～」、環境土木科が「トータルステーションを使った測量！」、造園緑地科が「建設機械の操作実習」、食品科学科が「牛乳中の成分を調べてみよう！」という内容で体験が行われます。普通高校では学べない特色ある内容となっています。ぜひ多くの皆さんに体験に参加して欲しいと思っております。

また、8月19日（日）には、双葉ふれあい文化館で学校説明会が実施されます。体験ではわからない学校の様子や生徒たちの生の声が聞けます。また、前期募集検査も含めて入試の話や進路指導に関する話も聞けます。そして、来年度入学生から変更になるあるものの発表も・・・、お楽しみに。ぜひ、1日体験入学、学校説明会に参加してください。職員・生徒一同お待ちしております！

◎1日体験入学
7月16日（月）　8時20分から受付です。

◎学校説明会
8月19日（日）　13時30分から受付です。14時に開始になりますが、受付時間に吹奏楽部のウェルカムコンサート、郷土芸能部の太鼓演奏もあります。是非いらして下さい。

※申し込みは、中学校の先生をとおしてお願いします。

昨年度の様子

○2019年4月農林高校の制服が変わります！

2019年4月入学生から農林高校の新たな魅力として、「制服」が変わります。

新制服は伝統校としての「誇り」と県下唯一の農業高校としての「魅力」を表現したデザインとなっています。そんな新制服を着用することで学校生活も楽しみになり、きちんとした着こなしも身に着けることができることでしょう。

2年生になった時には、制服も馴染んできますが、新制服は入学時、初めて袖を通した時のような「真新しさ」を2・3年生になった時にも感じることができる機能を盛り込んでいます。新制服を農林高校の新たな魅力の一つとして感じながら高校生活を快適に過ごせることでしょう。

その新制服は8月19日に学校説明会で発表します。是非、ご覧ください。

第七十回山梨県高等学校総合体育大会

平成三十年第七十回山梨県高等学校総合大会が5月9日から小瀬会場を中心に、3日間開催されました。

◆陸上競技部▽1500m　第4位　佐藤丈、5000m　第6位　佐藤丈、3000mSC　第5位　小林裕介、男子円盤投　第4位　田中悠太、男子砲丸投　第4位　鴨井賢、男子ハンマー投　第1位　石山大悟、女子ハンマー投　第5位　永田櫻、女子砲丸投　第6位　永田櫻

◆レスリング部◎団体戦「優勝」農林4―3韮崎工業　◎フリースタイル（個人戦）　51kg　河野賢次郎　第3位、55kg　松本健新　第1位、55kg　樋川悠作　第2位、55kg　功刀広一　第4位、60kg　山崎翼　第3位、60kg　深澤颯太　第2位、65kg　小林大悟　第1位、71kg　細田義翔　第2位、92kg　小尾優弥　第2位

【グレコローマンスタイル】▽　51kg　河野賢次郎　第3位、55kg　松本健新　第1位、55kg　樋川悠作　第2位、55kg　功刀広一　第4位、60kg　山崎翼　第3位、60kg　深澤颯太　第2位、65kg　小林大悟　第1位、71kg　細田義翔　第2位、92kg　小尾優弥　第2位

レスリング部「5年ぶり4度目の優勝」佐藤丈君「力走」です

ソフトテニス「チームワーク」

◆ソフトテニス部◎団体戦【男子】1回戦　農林1―2都留興譲館

◆卓球部◎団体戦【男子】1回戦　都留興譲館　0-3

◆弓道部◎団体戦【男子】男子Bチーム2回戦敗、男子Aチーム　3回戦敗退

【女子】3回戦敗退

◆テニス部◎団体戦【男子】2回戦　山梨高校2-1　3回戦敗退　駿台甲府高校0-3

◆剣道部◎個人戦1回戦敗退　吉岡晃英　1回戦敗退　中嶋賢哉　1回戦敗退　志村涼太

◆バスケットボール部【男子】2回戦　農林99-37甲斐清和　3回戦　農林55-90韮崎

◆サッカー部　1回戦　農林0-2塩山

（生徒会指導部主任　安田紀久雄）

「祝」男子関東高等学校駅伝競走大会　最多六十回出場

平成二十九年十一月十八日第七十回関東高等学校駅伝競走大会出場で関東最多の出場回数となる【六十回出場】を達成し、関東高等学校体育連盟より表彰されました。昭和二十五年二月二十六日　第二回関東高等学校駅伝競走大会（鎌倉36．5km）に初出場してから、一つ一つ回数を積み重ね今回で六十回出場となりました。第二十九回大会以降四十二年連続出場となります。

（陸上競技部顧問　山下博）

進路状況（過去3年間の主な実績）

〈就職〉日立オートモティブシステムズ（株）、東名化学工業（株）、三井金属ダイカスト（株）、TDK甲府（株）、三甲（株）、（株）宮入バルブ製作所、（株）サンキムラヤ、（株）はくばく、（株）桔梗屋、ちぼりアンナ（株）、福徳長酒類（株）、甲府東洋（株）、（株）一条工務店、齋藤建設（株）、龍王産業（株）、（株）セラミック広大、富岳通運（株）、（株）サカイ引越センター、（株）常磐ホテル、富士屋ホテル（株）、清里高原ホテル、（株）オギノ、（株）いちやまマート、（株）岡島、三好アグリテック（株）、山梨県森林組合連合会、中央森林組合、河野造園土木、（有）藤原造林、東京ガス山梨（株）、JR東日本、自衛隊一般曹候補生

〈進学〉山梨学院大学、健康科学大学、帝京科学大学、山梨英和大学、東京農業大学、日本大学、明治学院大学、駿河台大学、多摩大学、九州共立大学、山梨学院短期大学、帝京学園短期大学、山梨県立農業大学校、山梨県立産業技術短期大学校、山梨県立峡南高等技術専門校、山梨県立宝石美術専門学校、山梨秀峰調理師専門学校、山梨県美容専門学校、甲府医療秘書学院、サンテクノカレッジ、優和福祉専門学校、大原学園甲府校、埼玉県立農業大学校、関東柔道整復専門学校、日本工学院八王子専門学校

〈平成29年度卒業生〉

○就職　82名　進学　64名

○進学の内訳　大学　14名・短大　8名・専門学校　42名

（進路指導主事　酒井美里）

進路講演会の様子

取得資格・検定　～平成29年度　延べ数703人～

実用英語技能検定準二級（1人）、日本漢字能力検定準二級（3人）、日本語ワープロ検定二級（1人）、日本語ワープロ検定準二級（3人）、日本語ワープロ検定三級（31人）、情報処理技能検定二級（23人）、情報処理技能検定三級（39人）、家庭科被服製作技術検定四級（15人）、家庭科食物調理技術検定二級（7人）、家庭科食物調理技術検定三級（16人）、家庭科食物調理技術検定四級（76人）、FFJ検定上級（46人）、FFJ検定中級（86人）、アグリマイスター顕彰シルバー（8人）、トレース技能検定二級（50人）、トレース技能検定三級（55人）、トレース技能検定四級（28人）、計算技術検定三級（36人）、計算技術検定四級（18人）、小型車両系建設機械（整地等）、運転特別教育（26人）、労働安全衛生教育修了（刈払機）（24人）、労働安全衛生教育修了（チェーンソー）（24人）、普通救命講習修了（28人）、危険物取扱者乙種四類（3人）、園芸装飾技能士三級（4人）、フラワー装飾技能士三級（10人）、造園技能士三級（24人）、造園施工管理技術検定二級（3人）、菓子検定二級（2人）、料理検定二級（3人）、小規模ボイラー取扱講習修了（41人）、運転技能者（小型移動式クレーン）（10人）

資格を取得することで、将来の仕事の選択幅が増えます。また、多くの資格を取得してことで、充実した高校生活を過ごしている姿が垣間みられます。

（農場長　嶋津文彦）

アーク・ガス溶接実技講習

レベルアップタイム

今年度も試験前を除く月曜日の放課後、生徒たちに「基礎学力を高めるための講座」、「資格取得のための対策講座」を受講できる時間および「自主学習のスペース」を提供するという、「レベルアップタイム」が4月から始まりました。過去の生徒たちが手作りで企画して実現できた時間です。参加は強制ではありませんが、多くの生徒が利用してくれています。先生方に協力してもらい、基礎学力を高める講座（例えば、数学講座や理科を学ぼう、英語講座など）を五講座、資格取得対策講座を四講座（例えば、危険物取扱者（乙種4類）や日本漢字能力検定対策講座など）、その他の教養等を高める講座を七講座（例えば、チャレンジスイーツ選手権や山梨を盛り上げようなど）計十六講座開講してもらい、のべ四十五名の生徒が登録し学んでいます。この時間をとおして、農林高校全体に学習するという雰囲気と学習する習慣が生まれ、「勉強っておもしろい」と思ってもらえるようになってくれればと思います。

（教務主任　本多哲也）

数学講座

漢字検定講座

インフォメーション

○ホームページ紹介

農林高校ではホームページで、様々な情報を発信しています。学校案内、年間行事予定、進路情報、収穫感謝祭に関する情報等のほか、農林高校の日常をつづった「農林高校の日々」というページもあります。学校の中で起きている色々な出来事をお伝えしています。ぜひ、ご覧ください。

☆ホームページ情報は「山梨　農林高校」を検索。また、携帯電話・スマホなどでQRコードを読み込むこともできます。

○第五十三回　収穫感謝祭

本校の伝統行事の収穫感謝祭は、平成三十年十一月十日（土）に開催されます。生徒会・農業クラブが中心になり、地域の方々との交流を図ります。日頃の学習の成果として、丹精込めて作った農産物や加工品を販売します。

HPのQRコード

昨年度の収穫祭の様子